

生涯学習 がんばっています!

講師と一緒に楽しみながら作った飾り巻き寿司を、家族に振る舞った女性。バウンドテニスに一生懸命取り組んでいる男の子。

今回は生涯学習講座の「飾り巻き寿司講座」と「バウンドテニス」に参加された方の声を紹介します。

飾り巻き寿司講座に参加して

石黒美穂子さん



月一回、計五回の講座で、簡単な梅の花・バラから始まり、カエル、パンダ、うさぎ、アンパンマンと進んで行きました。初めての体験で細かい作業もあり、大変な事もありましたが、丁寧にわかりやすく教えて頂きました。巻き終わりに包丁を入れて、切り目を見た時は、できたー!と感動しました。

講師の上田先生は、明るく可愛い先生で、毎回とても楽しく、あっという間に時間が過ぎて行く程でした。また、自分のお店でも教室を開いており、そこで学ぶ事もできます。(手こねパン教室も有) 私もその生徒の一人です。

上田先生の他に四人の先生がおみえになり、各テーブルをまわって頂けるので、わからないところ等質問がしやすく、助かりました。

でき上がったお寿司は持ち帰る事ができ、その日の夕食に、家族皆、特に子供達が、「かわいい!きれいな!」と喜んでくれました。

この度、講座を通して珍しい飾り巻き寿司に出会えた事を、ありがたく感謝しております。これから先、季節の行事やお誕生日等で作り、家族で楽しみたいと思います。

バウンドテニスに参加して

奥 文明さん



ぼくは、四年生からふれあいひろばのバウンドテニスを始めました。先生から、

ラケットのにぎり方や打ち方を教えてもらいました。ボールを打ち返すことが大変で、あっちこっちにボールが飛んでしまつて、コートの中にボールを入れることが、こんなにむずかしいとは思いませんでした。でも、打ち返したボールがネットをこえてコートの中に入った時や、先生とラリーが続いた時は、すごくうれしかったです。

五年生になつて、やつとこの間、先生とダブルスを組んで練習試合ができるまでになりました。二人で順番にボールを打つのは一人で打つよりも楽しかったです。

でも、サーブをうまくコートに入れることができなかったため、もっと練習して上手になりたいです。

また、友達同士で試合をしたことがないので、ルールを覚えて早くみんなできつしよにやってみたいです。

バウンドテニスをまだやったことのないみなさんも、四年生から入ることができるので、参加してみてください。

トポスレキ

加藤陽樹さん

八月二十三日の朝早い時間。天気心配しながら役場へ行きました。いくつかのグループに分かれると、偶然、仲が良い年上の人と同じグループになって、ぼくは少し安心しました。

大型バスに乗って清内路に行きました。清内路に着くと、みんながぼくたちをかんげいしてくれました。

川遊びをするグループと魚のつかみどりをするグループの二つに分かれ、ぼくたちは先に川遊びをしました。もう一つのグループと交代して、今度はぼくたちが魚のつかみどりをしました。川にいた魚はイワナです。石の下や、すみにいたイワナをつかまえました。

昼食は、トウモロコシ、かぼちゃ、きゅうり、豆腐、イワナの塩焼きでした。イワナの塩焼きは特においしかったので、おかわりをもらつて、二ひき食べました。

昼食の後は、紙飛行機の作り方を教えてもらつて、遠くまで飛ばす競争をしました。ぼくの飛行機は良く飛んだので、カブトムシをもらう事ができました。とてもうれしかったです。清内路の子たちとの交流がこれからも続くといいなと思います。



このページについての問合せ
生涯学習課生涯学習係
28・0396